



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月10日

上場会社名 ULSグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3798 URL http://www.ulsgroup.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 漆原茂
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理担当取締役 (氏名) 高橋敬一 TEL 03-6220-1416
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,713	△3.3	497	△7.9	498	△8.5	345	△14.6
27年3月期第3四半期	2,805	6.3	539	67.2	544	67.1	404	105.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 320百万円 (△5.4%) 27年3月期第3四半期 338百万円 (20.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	60.18	60.13
27年3月期第3四半期	71.16	70.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	4,095	3,563	86.0	613.31
27年3月期	4,503	3,318	72.2	569.08

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,520百万円 27年3月期 3,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成28年2月10日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	4.6	720	4.6	720	3.8	400	△5.7	69.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成28年2月10日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	6,160,800株	27年3月期	6,132,800株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	420,800株	27年3月期	420,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	5,733,827株	27年3月期3Q	5,677,178株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、12月発表の日銀短観によると、中国経済の失速や原油の暴落等による先行き不透明感がでてきているものの、堅調な内需に支えられ、全規模全産業のDI（業況判断指数）は前回調査から1ポイント高いプラス9と、8%への消費税増税直前の水準まで改善するとともに、設備投資計画は全規模全産業で前年度比7.8%増加を見込むなど依然として堅調さを維持しています。

一方、当社の属する情報サービス業界については、同日銀短観によると、2015年度ソフトウェア投資計画が、前回調査の前年度比3.2%から2.4%に下方修正（大企業全産業）され、一部に先行き不透明感がでていますが、全般としては企業のIT投資は旺盛で、IT投資の拡大基調は継続しています。このような経営環境の下で、当第3四半期連結累計期間の当社の経営成績は下記のとおりとなりました。

売上高	2,713,393千円	（前年同期比3.3%減）
営業利益	497,011千円	（前年同期比7.9%減）
経常利益	498,306千円	（前年同期比8.5%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,051千円	（前年同期比14.6%減）

特筆すべき事項を記載すると下記のとおりです。

①売上高については、主に金融、製造、建設、空運、不動産業等を中心とする既存顧客のIT投資の拡大により受注が堅調に推移し、人員の稼働が高水準を維持する一方、第4四半期連結会計期間に売上計上となる見込みの仕掛品残高が615,735千円と、第3四半期連結会計期間末としては過去最高水準（前年同期末比113.7%増）になったことなどから、2,713,393千円（前年同期比3.3%減）となりました。

②損益面については、堅調な受注による高稼働とプロジェクトの品質管理の徹底を継続したことにより、売上総利益率は前年同期の35.4%から36.3%に改善しました。その一方で、上記①の減収に加え、優秀な人材確保のための積極的な採用活動等により販売費及び一般管理費が増加したことも影響し、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ497,011千円（前年同期比7.9%減）、498,306千円（前年同期比8.5%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、前第3四半期連結累計期間には投資有価証券売却益が計上されておりましたが、当第3四半期連結累計期間に特段の特別利益が計上されなかったことにより、345,051千円（前年同期比14.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、主に前連結会計年度末の売掛金の回収により、前連結会計年度末比9.1%減少の4,095,024千円となりました。

また、負債については、前連結会計年度末の未払法人税等の支払いや賞与の支払いにより、前連結会計年度末比55.2%減少の531,615千円となりました。

純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比7.4%増加の3,563,408千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日付公表の予想数値から変更しておりません。詳細につきましては、本日付、別途公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,324,045	2,203,558
売掛金	1,261,128	429,489
仕掛品	94,065	615,735
その他	206,348	228,483
流動資産合計	3,885,588	3,477,266
固定資産		
有形固定資産	32,114	28,803
無形固定資産		
のれん	60,528	55,769
その他	8,658	6,946
無形固定資産合計	69,186	62,716
投資その他の資産		
投資有価証券	390,836	399,865
その他	125,709	126,371
投資その他の資産合計	516,546	526,237
固定資産合計	617,847	617,757
資産合計	4,503,436	4,095,024
負債の部		
流動負債		
未払金	118,247	178,120
未払費用	212,928	61,268
賞与引当金	308,713	96,677
未払法人税等	279,608	42,636
その他	246,848	133,917
流動負債合計	1,166,345	512,620
固定負債		
その他	19,015	18,995
固定負債合計	19,015	18,995
負債合計	1,185,360	531,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,240	845,490
資本剰余金	1,180,669	1,185,919
利益剰余金	1,388,293	1,647,665
自己株式	△158,756	△158,756
株主資本合計	3,250,445	3,520,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115	72
その他の包括利益累計額合計	115	72
非支配株主持分	67,514	43,018
純資産合計	3,318,075	3,563,408
負債純資産合計	4,503,436	4,095,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,805,608	2,713,393
売上原価	1,811,518	1,727,979
売上総利益	994,089	985,413
販売費及び一般管理費	454,676	488,402
営業利益	539,413	497,011
営業外収益		
受取利息	158	247
受取配当金	3,448	—
その他	1,323	1,047
営業外収益合計	4,930	1,295
経常利益	544,344	498,306
特別利益		
投資有価証券売却益	73,137	—
その他	11	—
特別利益合計	73,149	—
特別損失		
固定資産除却損	—	50
特別損失合計	—	50
税金等調整前四半期純利益	617,493	498,256
法人税等	215,994	177,700
四半期純利益	401,499	320,555
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,506	△24,496
親会社株主に帰属する四半期純利益	404,005	345,051

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	401,499	320,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,785	△42
その他の包括利益合計	△62,785	△42
四半期包括利益	338,713	320,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,219	345,009
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,506	△24,496

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。